

# 大阪の工業動向

- 大阪府工業指数 平成21年[速報] -

大阪府総務部統計課工業・動態グループ

大阪府では、府内の工業活動の現状を把握するため、毎月、生産指数、出荷指数（生産者出荷指数）、在庫指数（生産者製品在庫指数）及び在庫率指数（生産者製品在庫率指数）を作成し、「大阪の工業動向」月報として公表しています。

このたび、平成21年（1月～12月）における年の速報値を取りまとめました。その概要は以下のとおりです。なお、確報値は、年間補正作業後に公表する予定です。

## 1. 生産の動向

生産指数は、77.1で、前年比 19.0%と2年連続の低下となった。

業種別（22業種）にみると、一般機械工業（前年比 33.3%）、鉄鋼業（同 34.0%）など20業種が低下し、印刷業（同 1.7%）、食料品工業（同 3.7%）が上昇した。

品目別にみると、「PDPモジュール」「軸受」が低下に、「橋りょう」「薄型テレビ」が上昇に寄与した。

## 2. 出荷の動向

出荷指数は、77.9で、前年比 19.4%と2年連続の低下となった。

業種別（22業種）にみると、一般機械工業（前年比 36.2%）、鉄鋼業（同 35.8%）など19業種が低下し、印刷業（同 1.7%）、食料品工業（同 2.0%）など3業種が上昇した。

品目別にみると、「PDPモジュール」「シヨベル系掘削機械」が低下に、「薄型テレビ」「橋りょう」が上昇に寄与した。

## 3. 在庫の動向

在庫指数は、93.5で、前年比 7.0%と3年ぶりの低下となった。

業種別（19業種）にみると、化学工業（前年比 10.3%）、一般機械工業（同 5.4%）など14業種が低下し、その他製品工業（同 0.5%）、皮革製品工業（同 27.2%）など5業種が上昇した。

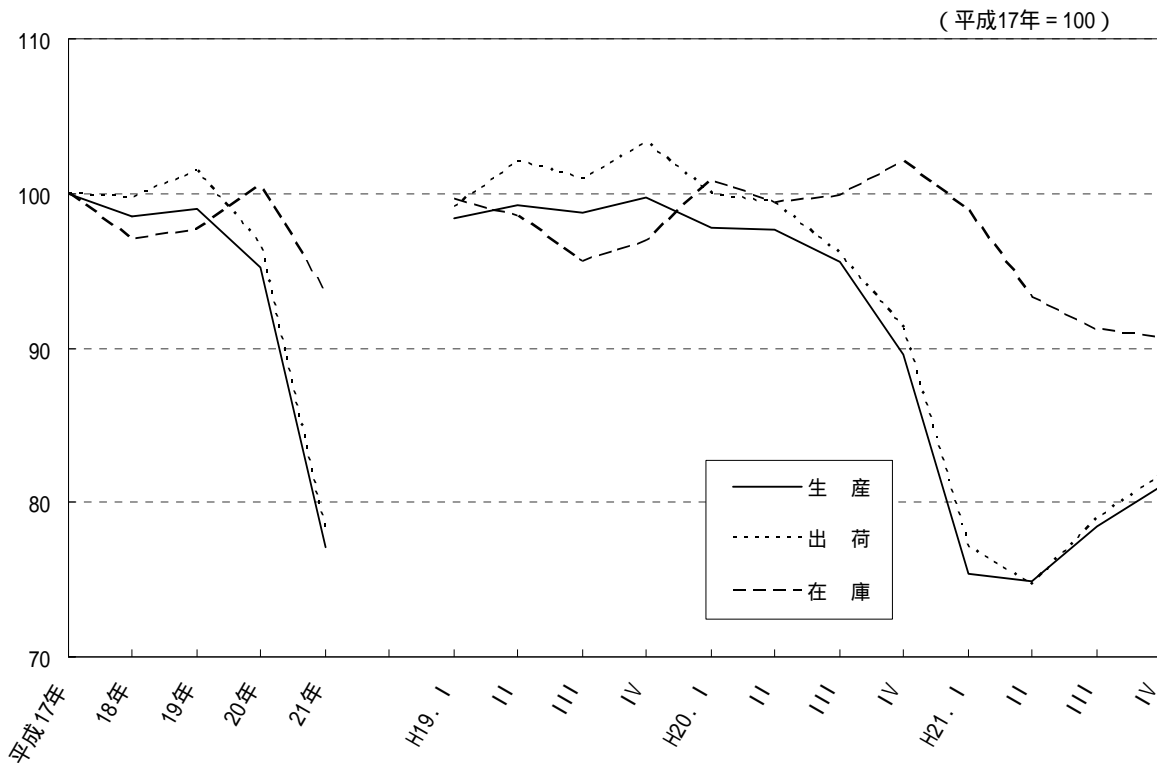
品目別にみると、「シヨベル系掘削機械」「ガスこんろ」が低下に、「鋼半製品」「軸受」が上昇に寄与した。

第1表 年工業指数の推移

(製造工業：平成17年 = 100)

	生産		出荷		在庫		在庫率	
	指数	前年比 (%)	指数	前年比 (%)	指数	前年比 (%)	指数	前年比 (%)
平成17年	100.0	0.8	100.0	3.0	100.0	0.5	100.0	1.2
18年	98.5	1.5	99.7	0.3	97.0	3.0	96.7	3.3
19年	99.0	0.5	101.4	1.7	97.7	0.7	97.1	0.4
20年	95.2	3.8	96.7	4.6	100.5	2.9	107.1	10.3
21年	77.1	19.0	77.9	19.4	93.5	7.0	136.0	27.0

第1図 工業指数(生産・出荷・在庫)の推移



第2表 工業指数(生産・出荷・在庫)の推移

(平成17年 = 100)

区分	年 四半期	19	20	21	20	20	20	20	21	21	21	21
					I	II	III	IV	I	II	III	IV
生産		99.0	95.2	77.1	97.8	97.6	95.6	89.6	75.4	74.9	78.4	81.0
(前期比)		-	-	-	1.9	0.2	2.0	6.3	15.8	0.7	4.7	3.3
(前年(同期)比)		0.5	3.8	19.0	0.6	1.6	3.2	10.1	22.9	23.3	18.0	9.6
出荷		101.4	96.7	77.9	100.0	99.3	96.0	91.3	77.1	74.7	78.9	81.8
(前期比)		-	-	-	3.2	0.7	3.3	4.9	15.6	3.1	5.6	3.7
(前年(同期)比)		1.7	4.6	19.4	0.9	2.7	4.9	11.6	22.9	24.8	17.8	10.4
在庫		97.7	100.5	93.5	100.8	99.3	99.9	102.1	98.9	93.3	91.2	90.7
(前期比)		-	-	-	4.0	1.5	0.6	2.2	3.1	5.7	2.3	0.5
(前年(同期)比)		0.7	2.9	7.0	1.2	0.8	4.5	5.4	1.9	6.0	8.7	11.2

(注)前期比は季節調整済指数、前年(同期)比は原指数による数値。

第3表 業種別動向(生産、出荷、在庫)

(平成17年=100)

業 種	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前年比 %	寄与率 %	指 数	前年比 %	寄与率 %	指 数	前年比 %	寄与率 %
製 造 工 業	77.1	19.0		77.9	19.4		93.5	7.0	
鉄 鋼	69.1	34.0	12.0	67.7	35.8	14.4	94.7	2.8	5.3
非鉄金属	69.2	27.5	2.5	70.4	26.1	3.5	90.1	7.5	2.3
金属製品	82.9	14.1	8.6	82.8	14.9	8.4	102.2	6.0	13.2
一般機械	66.4	33.3	32.3	64.1	36.2	31.6	117.8	5.4	14.2
(旧)電気機械	82.8	18.8	15.8	83.2	19.2	17.3	76.7	5.1	4.9
電気機械	75.3	15.6	6.3	74.6	13.4	4.7	-	-	-
情報通信機械	117.8	3.0	0.9	125.7	1.8	0.6	-	-	-
電子部品・デバイス	38.1	65.1	8.7	41.9	61.8	13.2	-	-	-
輸送機械	56.0	40.9	10.5	64.6	32.2	8.7	64.0	25.9	8.1
精密機械	75.9	24.1	0.9	76.0	23.8	0.6	137.4	10.9	0.4
窯業・土石製品	77.8	20.0	2.0	79.2	20.1	1.5	102.6	3.8	0.9
化 学	75.9	9.8	9.2	77.9	9.5	6.2	88.7	10.3	29.4
石油・石炭製品	92.3	4.4	0.3	88.7	2.6	1.1	84.5	10.4	6.2
プラスチック製品	85.7	6.9	1.3	88.8	8.2	1.4	78.9	10.0	5.9
パルプ・紙・紙加工品	83.2	11.9	1.1	80.0	12.0	1.0	102.5	3.9	0.7
織 維	79.7	10.1	1.3	79.5	10.3	1.2	77.5	6.9	6.2
食 料 品	95.2	3.7	1.0	91.9	2.0	0.5	58.1	7.2	0.4
そ の 他	87.3	10.6	3.2	88.6	14.8	3.3	103.8	8.5	5.0
ゴ ム 製 品	88.8	20.2	1.4	93.9	18.3	1.2	155.2	6.3	1.5
皮 革 製 品	52.7	37.3	0.2	51.2	39.0	0.2	100.0	27.2	0.1
家 具	61.6	23.8	1.6	72.6	25.7	1.7	69.6	23.1	4.0
木 材 ・ 木 製 品	84.1	12.4	0.2	80.7	15.1	0.2	103.7	7.2	0.5
印 刷	101.3	1.7	0.2	101.3	1.7	0.1	-	-	-
そ の 他 製 品	107.8	3.6	0.1	109.8	4.8	0.1	93.9	0.5	0.1

(注1) (旧)電気機械は、電気機械、情報通信機械及び電子部品・デバイスをあわせたもの。

(注2) 平成17年基準指数から、印刷業が加わった。

第4表 特殊分類別動向

(平成17年 = 100)

	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 年 比 %	寄 与 率 %	指 数	前 年 比 %	寄 与 率 %	指 数	前 年 比 %	寄 与 率 %
最 終 需 要 財	79.5	13.4	33.5	78.1	17.0	33.5	90.0	10.9	58.4
投 資 財	71.4	24.7	28.9	68.2	30.3	28.9	98.4	10.9	38.5
資 本 財	65.8	33.0	22.4	63.8	37.8	22.4	108.4	11.7	28.1
建 設 財	78.5	13.2	6.5	74.9	17.5	6.5	82.7	9.1	10.3
消 費 財	86.2	3.6	4.7	87.2	3.6	4.7	77.1	10.9	19.7
耐 久 消 費 財	93.0	6.5	3.0	91.8	6.7	3.0	65.5	19.6	22.4
非 耐 久 消 費 財	83.1	2.1	1.8	84.3	1.4	1.8	100.2	3.8	2.6
生 産 財	74.7	24.1	66.5	77.7	21.8	66.5	95.6	4.6	41.3
工 業 用 生 産 財	73.2	26.0	65.9	76.4	23.5	65.9	96.1	4.9	40.8
そ の 他 用 生 産 財	89.6	3.6	0.8	88.3	6.2	0.8	89.9	1.9	1.4

第5表 全国・近畿との比較

(平成17年 = 100)

	大 阪 府		近 畿		全 国	
	指 数	前 年 比 (%)	指 数	前 年 比 (%)	指 数	前 年 比 (%)
生 産	77.1	19.0	84.3	17.4	80.5	22.4
出 荷	77.9	19.4	84.3	17.6	81.7	21.7
在 庫	93.5	7.0	92.9	13.0	93.0	14.7
在 庫 率	136.0	27.0	137.1	28.0	131.5	21.1

注) 在庫は年平均値を使用

【利用上の注意】

1. 指数値の基準年は、平成17年(西暦2005年)です。
2. 年の指数は原指数、四半期の指数は季節調整済指数を使用しております。
3. 年、四半期の指数値は、「年平均」「四半期平均」の数値となります。